



近江地域学会 研究交流大会

2017年 9月30日(土) 10:10-16:30

近江地域学会総会 9:30-10:00 ※開場 9:00 ※参加無料・要事前申し込み

会場：滋賀県立大学 A2-202 教室他
(滋賀県彦根市八坂町 2500)

基調講演 小坂 真理氏

(慶應義塾大学政策・メディア研究科特任講師)

「SDGsって何?—滋賀から考える持続可能な社会」

2015年にニューヨーク国連本部で採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」。滋賀県でも官民あげて、実現への取組みが進みます。SDGsの理念はわれわれの地域にどう関連するのか？事例をもとに解きほぐします。

研究発表「地域からの報告」

地域志向研究の成果発表、地域での課題解決の取り組みなどについて分科会に分かれ、事例発表を行います。

SDGs と 地域の持続可能性 —近江の“BUJIness”モデル—

主催：近江地域学会、滋賀県立大学

共催：彦根市、長浜市、近江八幡市、東近江市、米原市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町、滋賀県

問合せ
申込先

滋賀県立大学地域共生センター 近江地域学会事務局

Mail: coc-biwako@office.usp.ac.jp ※お申し込みは、お名前・ご所属・メールアドレス・電話番号をお知らせください

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500 Tel:0749-28-9851 Fax:0749-28-0220

「近江地域学会」は、「地(知)の拠点整備事業(大学COC事業)」の一環で発足し、地域課題解決のため研究者、地域で活動する人、NPO、企業、行政などが対話・交流できる場として滋賀県立大学が運営を行っています。

本年度の研究交流大会は、国連で採択された持続可能な開発のための目標「SDGs」を取り上げ、本学が長く取り組んできた地域への取り組みの蓄積から、地域の持続性と滋賀の持つ可能性を考えます。

地域課題解決の共有知「びわ湖ナレッジ」を深める機会として多くの方のご参加をお待ちしています。



近江地域学会総会・研究交流大会
プログラム

総会 9:30 ~

9:30-10:00 第4回通常総会(近江地域学会学会員対象)

研究交流大会 10:10 ~

10:10- 開会挨拶 学会長 廣川 能嗣(滋賀県立大学学長)

10:15- 分科会説明・移動

研究発表・事例報告「地域からの報告」 10:20-

※研究発表「地域からの報告」は、各分科会それぞれの会場に分かれて行います。

発表内容は順次、滋賀県立大学 COC 事業 WEB <http://coc-biwako.net/> にて公開します。

11:55- 昼休憩 (12:15-13:15 ポスターセッション)

13:30- 主旨説明

13:35- 来賓挨拶 西嶋 栄治氏(滋賀県副知事)

南川 喜代和氏(東近江市 副市長)

基調講演 13:45-「SDGs って何?—滋賀から考える持続可能な社会」

講師 小坂 真理氏(慶應義塾大学政策・メディア研究科特任講師)

14:25- 休憩

パネルディスカッション 14:35-

「近江のSDGsビジョン-“BUJIness”という地域の持続可能性」

—戸田 直弘氏(守山漁業協同組合)

—金 再奎 氏(滋賀県琵琶湖環境科学研究センター)

—野々村 光子氏(働き・暮らし応援センター“Tekito-”)

—林 実央氏(滋賀県社会福祉協議会/滋賀の縁創造実践センター)

—中野 佐統史氏(滋賀県立大学人間文化学部国際コミュニケーション学科 学生)

コーディネーター：上田 洋平(滋賀県立大学地域共生センター 助教)

16:25- 閉会挨拶 田端 克行(滋賀県立大学理事・地域共生センター長)

16:30 閉会 (-17:00 まで名刺交換会)

※昼食は各自でご準備ください。

当日は、学内生協ショップが臨時で弁当販売を行いますのでぜひご利用ください。

また、大学周辺には、湖岸道沿いにファミリーマートがございます。

※プログラム内容は予告なく変更する場合がございますので、ご了承ください。

大学へのアクセス (バス)

彦根駅発 三津屋線

9:00 発 → 9:18 着

南彦根発 南彦根県立大学線

8:52 発 → 9:05 着

9:28 発 → 9:43 着



参加申込

滋賀県立大学地域共生センター 近江地域学会事務局

Mail : coc-biwako@office.usp.ac.jp TEL:0749-28-9851 / Fax:0749-28-0220

ふりがな 氏名	※複数人でお申込みの場合、全員分のお名前をご記入ください	
所属		
連絡先	TEL :	MAIL :
所在地 / 居住地		